



### 人生デザインQ&Aコーナー

#### リクエスト

もし、比呂さんがタイムスリップできたとしたら、不登校ユーチューバーになりますか？

同じタイプのリクエスト

- 最近増えてきている「不登校ユーチューバー」の子供たちについてどう思いますか？
- YouTube、TikTok、Instagramなどで不登校テーマの発信が増えています

このテーマは個別コーチングのクライアントさんとも何度か対話したことがあるテーマでQ&Aコーナーのトピックとして取り上げたいと思います。

#### 不登校の当事者として

僕は今から30年前（13歳のとき）に学校に行くことに疑問を感じて自主的に不登校の道を選択しました

いい学校に行って、いい会社に入って、老後は年金暮らし・・・という当時は常識だった人生デザインが自分には合わないと感じた

このあたりは非常に長くなるので、別の機会に改めて収録します (笑) **興味があれば、概要欄のプロフィールをご覧ください**

本題 **もし、当時YouTubeみたいなものがあったら不登校ユーチューバーをやるか？**

結論から言えば・・・ **僕はタイムスリップしても不登校をテーマにした配信はやりません**

それは、なぜなのか？

#### 2つの理由

**理由1：学校に行かずにやりたいことがあったから**

- 僕が不登校の道を選んだのは学校に行く時間を使って
- 1：大好きな将棋を指すこと
- 2：大好きな本を読むこと

この2つをやること（自分の人生にとっては）有意義だと感じたからです

**理由2：学校に行かないと、どんな人生になるのか？**

- 自分のごとで精一杯だった
- リスクもあるし、不安もあった
- 他の子供たちにメッセージを発信する余裕がなかったと思う

不登校になった時点では、「学校に行くほうがいい」とか、「学校に行かないほうがいい」という判断ができない

僕の場合ははじめにあった経験はない自分で勝手に学校に行くのを辞めたパターンなので、不登校の子供たちの代弁者とか気持ちが悪くとも無責任に言えない

そのため、当時ネット環境がありYouTubeみたいなものがあっても子供たちに向けて「学校に行かない方がいい」という発信はしなかったと思います

#### タイムスリップ

もし、不登校時代にネット環境があったら何をしますか？

基本的には当時と同じことを（将棋を指したり、図書館で本を読む）オンラインも活用しながらすると思う

- 1：将棋実況ユーチューバー
- 2：読書系ユーチューバー

夢中になって没頭しているテーマを配信するというスタイルなら楽しそうだし興味がある

ただし、その場合は自分が「不登校であること」は言わずに配信する

**不登校そのものに価値を持たせたいと思わない**

- 学校は会社と構造的によく似ている
- 学校に行かない人生=会社に行かない人生
- 重要なのは学校（会社）に行っていないことではなく、学校（会社）に行かずに何をしているか？
- なにか夢中になっている子供がいて、その子がたまたま不登校だったというストーリーのほうが共感できる
- 結果的に学校に行かない人生も楽しそうだね！ってなるパターンが個人的にはしっくりくる

僕の場合は上記の2つの理由で不登校の当事者としての発信はタイムスリップしてもやらないと思うけれど、それぞれ考え方が違うと思うのでスタイルを否定はしない

僕は自分自身そういう余裕がなかったけれど、不登校の当事者のメッセージで勇気もらったり気づきを受け取る人がいるかも知れない

問題提起という意味では有意義だし応援している

#### 学校は行ったほうがいいのか？

このテーマは長くなるので別の機会にゆっくり話したいですが、結論だけ言えば、

ただし、学校に行かない人生はリスクもあるし覚悟があるので「自主的な不登校」の場合は120%自己責任になる

学校は行ってもいいし、行かなくてもいい

会社は行ってもいいし、行かなくてもいい **起業するのと構造はまったく同じ**

**重要：学校に行くか行かないか？ではなく子供が自分で「人生の選択」をしていること**

学校以外コミュニティがもっと増えていくといいと感じる **繰り返しになりますが、これは「自主的な不登校」のケースの場合で、いろいろな事情で不登校になる子がいる。**

#### まとめ

今回はかなりマニアックなリクエストを取り上げました (笑)

昔：学校に行かない人生は選択肢がなかった

今：いろんな人生デザインが可能になった

ここ数年で学校教育に対する考え方が大きく変化した

僕自身は学校に行かない人生を選択したけれど「学校否定論」ではない

リクエストが多ければ、学校、教育、子育てに関する動画もまた収録していきたいと思っています

**今後の配信テーマとしては、**

- ・夢中になって没頭するゾーンの秘密
- ・新月や満月の直読みリーディング
- ・好きなことをやって豊かに生きる
- ・アーティストから学んだブランド論
- ・21世紀のオスメス進化論（パートナーシップ）
- ・言葉の力（ライティング）を進化させる法
- ・カオスな時代を楽しむための子育て&教育論
- ・幸せを感じるストーリーテリングの秘密
- ・直感やシンクロニシティの活用法
- ・お金から自由になるためのマインドセット
- ・起業やビジネスやライフワークの謎
- ・人生をデザインするための占星術活用法
- ・天才性を解放するタロットカードの使い方
- ・将棋ウォーズ四段への道（チャレンジ企画）
- ・etc.

このあたりを予定しています

詳細は概要欄をご覧ください **人生デザインQ&Aコーナーのリクエストも募集しています**

エキリブス号の詳細はこちら <https://thirdeye106.com/ecjpsacrew/>

**この船に乗りませんか？**

## 人生デザインQ&Aコーナー

### 1. リクエスト

1.1. もし、比嘉さんがタイムスリップできたとしたら、不登校ユーチューバーになりますか？

1.2. 同じタイプのリクエスト

1.2.1. 最近増えてきている「不登校ユーチューバー」の子供たちについてどう思いますか？

1.2.2. YouTube、TikTok、Instagramなどで不登校テーマの発信が増えてきている

1.3. このテーマは個別コーチングのクライアントさんとも何度か対話したことがあるテーマでQ&Aコーナーのトピックとして取り上げたいと思いません。

### 2. 不登校の当事者として

2.1. 僕は今から30年前（13歳のとき）に学校に行くことに疑問を感じて自主的に不登校の道を選択しました

2.2. いい学校に行って、いい会社に入って、老後は年金暮らし・・・という当時は常識だった人生デザインが自分には合わないと感じた

2.3. このあたりは非常に長くなるので、別の機会に改めて収録します（笑）

2.3.1. 興味があれば、概要欄のプロフィールをご覧ください

2.4. 本題

2.4.1. もし、当時YouTubeみたいなものがあったら不登校チューチューバーをやるか？

2.5. 結論から言えば・・・

2.5.1. 僕はタイムスリップしても不登校をテーマにした配信はやらないと思います

2.6. それは、なぜなのか？

### 3. 2つの理由

3.1. 理由1：学校に行かずにやりたいことがあったから

3.1.1. 僕が不登校の道を選んだのは学校に行く時間を使って

3.1.1.1. 1：大好きな将棋を指すこと

3.1.1.2. 2：大好きな本を読むこと

3.1.2. この2つをやることが（自分の人生にとっては）有意義だと感じたからです

3.2. 理由2：学校に行かないと、どんな人生になるのか？ 自分でも分からなかったから

3.2.1. 不登校になった時点では、「学校に行くほうがいい」とか、「学校に行かないほうがいい」という判断ができない

3.2.1.1. 自分のことで精一杯だった

3.2.1.2. リスクもあるし、不安もあった

3.2.1.3. 他の子供たちにメッセージを発信する余裕がなかったと思う

3.2.2. 僕の場合はいじめにあった経験はないし自分で勝手に学校に行くのを辞めたパターンなので、不登校の子供たちの代弁者とか気持ちがわかる  
と無責任に言えない

3.2.3. そのため、当時ネット環境がありYouTubeみたいなものがあったとしても子供たちに向けて「学校に行かないほうがいい」という発信はしな  
かったと思います

## 4. タイムスリップ

4.1. もし、不登校時代にネット環境があったら何をするか？

4.2. 基本的には当時と同じことを（将棋を指したり、図書館で本を読む）オンラインも活用しながらすると思う

4.3. ユーチューバーという意味なら

4.3.1. 1：将棋実況ユーチューバー

4.3.2. 2：読書系ユーチューバー

4.3.3. 夢中になって没頭しているテーマを配信するというスタイルなら 楽しそうだし興味がある

4.3.4. ただし、その場合は自分が「不登校であること」は言わずに配信する

4.3.5. 不登校そのものに価値を持たせたいと思わない

4.3.5.1. 学校は会社と構造的によく似ている

4.3.5.2. 学校に行かない人生＝会社に行かない人生

4.3.5.3. 重要なのは学校（会社）に行っていないことではなく、学校（会社）に行かずに何をしているか？

4.3.5.4. なにか夢中になっている子供がいて、その子がたまたま不登校だったというストーリーのほうが共感できる

4.3.5.5. 結果的に学校に行かない人生も楽しそうだね！ってなるパターンが個人的にはしっくりくる

4.3.6. 僕の場合は上記の2つの理由で不登校の当事者としての発信はタイムスリップしてもやらないと思うけれど、それぞれ考え方が違うと思うのでスタイルを否定はしない

4.3.6.1. 僕は自分自身そういう余裕がなかったけれど、不登校の当事者のメッセージで勇気をもらったり気づきを受け取る人がいるかも知れない

4.3.6.2. 問題提起という意味では有意義だし応援している

## 5. この船に乗りませんか？

5.1. エクリプス号の詳細はこちら <https://thirdeye106.com/eclipsecrew/>

## 6. まとめ

6.1. 今回はかなりマニアックなリクエストを取り上げました（笑）

6.2. ここ数年で学校教育に対する考え方が大きく変化した

6.2.1. 昔：学校に行かない人生は選択肢になかった

6.2.2. 今：いろんな人生デザインが可能になった

6.2.3. 僕自身は学校に行かない人生を選択したけれど「学校否定派」ではない

6.3. リクエストが多ければ、学校、教育、子育てに関する動画もまた収録していきたいと思います

6.4. 今後の配信テーマとしては、

6.4.1. ・夢中になって没頭するゾーンの秘密 ・新月や満月の星読みリーディング ・大好きなことをやって豊かに生きる ・アーティストから学んだブランド論 ・21世紀のオスメス進化論（パートナーシップ） ・言葉の力（ライティング）を進化させる法 ・カオスな時代を楽しむための子育て&教育論 ・幸せを感じるストーリーテリングの秘密 ・直感やシンクロニシティの活用法 ・お金から自由になるためのマインドセット ・起業やビジネスやライフワークの話 ・人生をデザインするための占星術活用法 ・天才性を解放するタロットカードの使い方 ・将棋ウォーズ四段への道（チャレンジ企画） ・etc.

6.4.2. このあたりを予定しています

6.5. 人生デザインQ&Aコーナーのリクエストも募集しています

6.5.1. 詳細は概要欄をご覧ください

## 7. 学校は行ったほうがいいのか？

7.1. このテーマは長くなるので別の機会にゆっくり話したいですが、結論だけ言えば、

7.2. 学校は行ってもいいし、行かなくてもいい

7.2.1. ただし、学校に行かない人生はリスクもあるし覚悟があるので「自主的な不登校」の場合は120%自己責任になる

7.2.2. 起業するのと構造はまったく同じ

7.2.2.1. 会社は行ってもいいし、行かなくてもいい

7.3. 重要：学校に行くか行かないか？ではなく子供が自分で「人生の選択」をしていること

7.4. 繰り返しになりますが、これは「自主的な不登校」のケースの場合で、いろいろな事情で不登校になる子がいる。

7.4.1. 学校以外のコミュニティがもっと増えていくといいと感じる